

下水道マップ



汚れが進む山田排水路

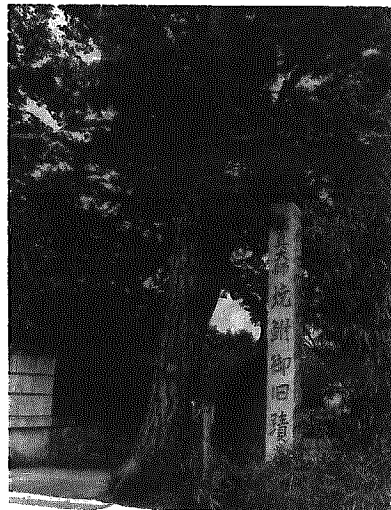
町では昭和五十年に公共下水道事業基本計画を策定しましたが、具体的な施策の実施には至っていません。というのも下水道はばく大な経費が必要なためです。しかし、都市化が進み既存の排水路や排水機場では対応しきれなくなっている状態で、水質の悪化も見られます。昨年、都市下水道の一部供用が始まりましたが、これは雨水などの排水施設です。汚水処理

施設を持つ公共下水道の必要性をあらためて検討します。
▼事業内容：将来の公共下水道整備のための最も基礎的なものが下水道マップ(地図)で、既に業者(株)オリジナル設計事務所)に委託しています。町内各地域の排水系統などを調査し、事業の可能性、下水の処理方式(集合処理、個別処理)などの資料を作ります。▼予算：百二十万円 ▼担当：建設課

環境

資料/下水道の普及率は全国で36%、新潟県で13%。全国2,602町村のうち378町村が事業を実施している。近隣では新潟市、亀田町、横越村、弥彦村が実施。(昭和60年)

観光開発調査



越後七不思議「焼酎」

一昨年関越自動車道が全線開通して以来、新潟県を訪れる観光客は大きく増えています。観光の形も観光地で遊ぶといったレジャー型から健康や教養のためといった文化型に変わってきています。従来ある観光地でなくても観光地になれる可能性がでてきたわけです。しかも黒埼町には派手ではありませんが、緒立温泉、越後七不思議「焼酎」、常民文化史料館などが

あり、インタチェンジもあって県内の交通の要衝になっています。
▼事業内容：観光開発調査は今ま黒埼町の観光の資源や実態を探るものです。町の職員でプロジェクトチームを作り、町内はもとより近隣の観光地や類似した市町村を視察、調査していきます。
▼予算：五十三万円
▼担当：企画開発課

観光

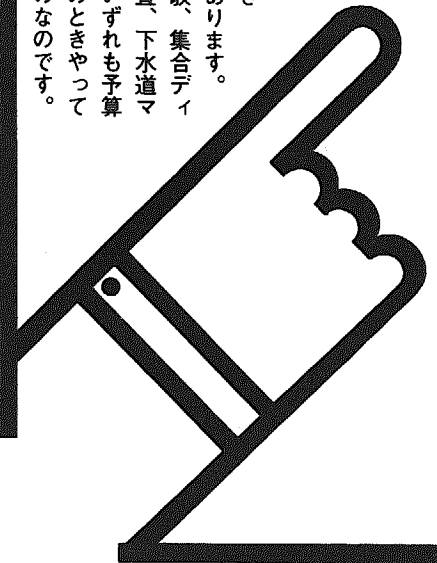
主な観光資源の年間利用見学者数
緒立温泉(旅館3軒)……8,500人/
新潟日報社……20,000人/三国コカ
コーラ……8,000人/常民文化史料館
1,225人 (役場各課の資料から)



区画整理予定地

新事業を見る

町の事業には今すぐ行わなければならないものにほかに、可能性を探ったり必要が予想されたりするものための先行投資的なものもあります。四、五ページで紹介する黒埼茶豆促成栽培試験、集合ディケア事業、区画整理事業の補助、観光開発調査、下水道マップの五つの事業は本年度から始めました。いずれも予算はそう多くありませんが、将来を見据え、「あのときやっておいてよかった」と言われる事業にしたいものなのです。



区画整備事業の補助



流通センターに隣接する市場・緒立地区で土地区画整理事業の話が進められていますが、良好な市街地を形成するために、新潟市とともに補助を行います。
▼事業内容：事業計画の作成、道路・下水道の築造などに対して、土地区画整理組合へ補助金を交付します。▼四百六十万円
▼担当：企画開発課

集合ディケア 黒埼荘改築事業



黒埼荘のボイラーと浴室

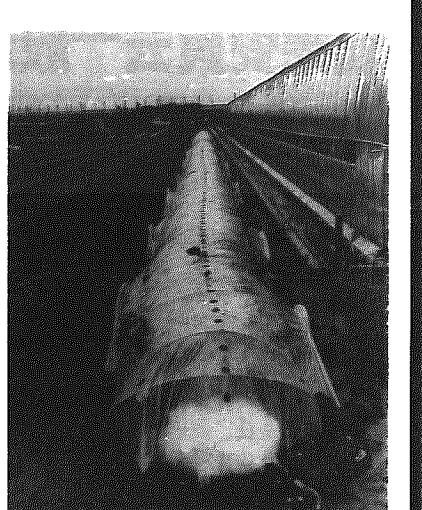
高齢化社会を迎えお年寄りの福祉の充実が求められています。町には老人憩の家・黒埼荘があり、昭和六十一年度の利用者は約四万人、一日百十人ほどが利用しています。しかし、黒埼荘は建てられてから十五年たち老朽化が目立ってきました。今までは浴室の改築と新しく身体が不自由なため家庭で入浴が困難な人のために特殊浴槽を設置します。

▼事業内容：黒埼荘の浴槽を現在の一・五倍の十八平方メートルに広げ、ボイラー、トイレなどを改築します。寝たきりの人のために特殊浴槽を作り、一日十五人から二十人が利用できるようにし、あわせてボランティアの育成に努めます。工事は間もなく始まり、一般浴槽は七月下旬には出来る予定です。
▼予算：二千万円
▼担当：住民福祉課

福祉

ひとこと/集合ディケア事業は在宅の要援護者を昼間だけ施設に集め、入浴などのお世話をします。介護者などの人づくりがこれからの課題です。(担当職員談)

黒埼茶豆促成栽培試験



試験ほ場(金巻)

黒埼町の特産物といえば「黒埼茶豆」です。昭和五十六年に町は「振興作物」に指定し、五十八年には野菜集荷場を造り東京へも出荷を開始。作付面積も増え百畝ほどです。黒埼茶豆促成栽培試験は市場の要望にこたえるため生産出荷期間をどの程度拡大できるか研究するものです。

▼事業内容：農業振興協議会(町、農協など)が木場に十畝、また黒鳥、北場、小平方、板井、金巻、木場の六軒の農家が一畝試験ほ場を設置しました。ほ場では三月に種まき、四月に植かえし、栽植密度、肥料、除草、日照などの資料を集めています。今までは七月下旬から八月末までだった収穫時期を七月上旬から九月いっぱいには伸ばす予定です。西蒲原農業改良普及所、東那天然ガスが協力。▼予算：三十万円 ▼担当：農政課

農業

ひとこと/新潟の枝豆の人気は今、東京や首都圏などで急上昇。黒埼茶豆を中心に「うまい」「こうばしい」と評判。(略)どれだけ市場に出せるかがカギ。(朝日新聞地方版)